

〜〜文化祭・合唱コンクール②〜〜

今年の文化祭を終えて私が感じたことを2つ紹介します。1つ目は、クラスのみんが一つになることの難しさや嬉しさです。初めのほうは歌いにくい空気で、まとまることの難しさを感じました。しかし、練習を重ねていくうちにみんなの気持ちが近づいていき、前日に組んだ円陣で完全に一つになった気がしました。本番の合唱では、今までで一番いいものになったと思いました。そのとき、クラスが一つになった嬉しさを感じました。2つ目は、3年生のすごさです。学年合唱では、3年生全員が一つになってきれいなハーモニーを作っていました。その合唱からいろんな思いが伝わってきました。また、一芸披露でも3年生が中心となって学校全体を盛り上げてくれていました。私も来年は3年生のように積極的に楽しみたいです。

僕は文化祭を終えて、仲間と協力することの重要性を学びました。なぜなら全員で一つになって合唱練習をして、全員で一つになって歌うことができたからです。こんなに文化祭が楽しくなったので、この仲間を大切にしたいです。また、ぼくは3年生の合唱で改めて3年生のすごさが分かりました。来年3年生になってもあの声の大きさを出せるのが不安です。来年も合唱は頑張りたいです。一芸披露では、3年生の勇気が感じられました。どれも素晴らしくて楽しく見ることができました。来年も素晴らしい文化祭にしたいです。

文化祭で感動したことが2つありました。1つ目は2年生の合唱です。初めてタントで歌ったときは、全員の声小さく先生方にとても心配されました。しかし、それから頑張って練習して、大きな声、きれいな声で歌うことができました。やっぱり2年生っていいな〜と思いました。僕のクラスは賞は何も取れなかったけれど、クラス全員で力を合わせていい合唱にすることができました。2つ目は3年生の合唱です。3年生の合唱は僕たちとは違い、とても大きな声で一体感がありました。一人一人が全力で歌っていてとても感動しました。来年は今の3年生よりいい合唱にして、最高の文化祭にしたいと思いました。

僕が一番印象に残ったのは3年1組の合唱です。理由はみんな声が大きく、伸ばすところは伸ばして歌っているのがすごいと思ったからです。3年1組の合唱を聞いて、自分も3年生になったらあんなふうになりたいなと思いました。そのためには日ごろから部活動のときに限らず、誰にでも元気よくどこでも挨拶をすることを意識していきたいです。

この文化祭を通して学んだことは、合唱はみんなで声を出す、日ごろの授業や放課後の合唱練習が大事ということ、そのためにはこのくらいでいいかと妥協せずに、より良くなることを目指して頑張っていきたいです。まずは授業をしっかりと聞いて、誰よりも負けないことを意識して、ナンバーワンをとれるような人になっていきたいです。

今年の文化祭はとても良い思い出になりました。なぜなら学年、クラス関係なく学校全体で盛り上がる事ができたからです。合唱コンクールでは、賞をとることができなかったのが悔しかったです。しかし、クラス全員で一生懸命に取り組むことができたので良かったです。来年は今年の3年生以上の合唱を目指して、最優秀賞が取れるように頑張りたいです。午後からの吹奏楽部の演奏、ゲストステージでは、とても迫力があり聞きごたえがありました、特に太鼓の力強い演奏が印象に残りました。手拍子やかけ声を全員ですること、より盛り上がる事ができました。一芸披露はワクワクしながら見ました。すごいと思うものや面白いと思うものがたくさんあり、とても楽しめました。来年は自分たちが文化祭を作っていく立場なので、今年よりもさらに良い文化祭を作りたいです。

僕は文化祭を終えて、最高の文化祭にすることができたと感じました。はじめは上手くないことがあった合唱練習だったけれど、最優秀賞をとることができてよかったと思いました。最優秀賞をとることができて、クラスの絆が深まったように感じました。その他特に印象に残ったのは、3年生の合唱です。なぜなら生徒一人一人が思い切り歌っていたからです。絶対に最優秀賞をとるという気持ちが伝わってきました。どのクラスも一生懸命に歌っている姿に驚きました。全体に声が響き渡り、とてもきれいな歌声で歌っていたことがすごいと思いました。自分のクラスの合唱と比べると、声量が全然違うと感じました。来年の文化祭は僕たちが主役だと思うと楽しみです。来年も最高の文化祭にしたいです。

